

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【公表番号】特表2009-525538(P2009-525538A)

【公表日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-027

【出願番号】特願2008-553305(P2008-553305)

【国際特許分類】

G 06 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/041 3 8 0 N

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月10日(2010.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1又はそれ以上のオブジェクトからマルチポイント感知エリアにおける1又はそれ以上のタッチに対応する1つ又はそれ以上の接触を検出する入力を受け取るためのマルチポイント感知エリアを備えたマルチポイント感知装置と、

前記マルチポイント感知装置の前記マルチポイント感知エリア内で検出された前記1つ又はそれ以上の接触に応答して、前記感知エリア内の複数の前記接触のうちの1つ及び前記複数の接触の特定の配置に対応するジェスチャセットを決定し、

前記ジェスチャセットに含まれる1又はそれ以上のジェスチャイベントに関して前記1つ以上の接触をモニタし、ジェスチャイベントが認識された場合、該ジェスチャイベントに関連づけられた動作を実行し、

前記1つ又はそれ以上の接触が休止したかどうかを決定し、前記一つまたはそれ以上の接触が休止した場合、スイッチングイベントを開始するように構成された、ジェスチャモジュールと、を備えていることを特徴とする電子システム。

【請求項2】

前記スイッチングイベントが前記動作をリセットする段階を含んでいる、ことを特徴とする請求項1に記載の電子システム。

【請求項3】

前記1つまたはそれ以上の接触が所定時間固定した状態となった場合、前記1つまたはそれ以上の接触は休止する、

ことを特徴とする請求項1に記載の電子システム。

【請求項4】

前記ジェスチャモジュールは、さらに前記接触の数、又は前記接触の特定の配置を含むコードを決定するように構成されている、

ことを特徴とする請求項1に記載の電子システム。

【請求項5】

マルチポイント感知装置の感知エリア内の1又はそれ以上のタッチに対応する1つまたはそれ以上の接触を検知するステップと、

前記マルチポイント感知エリア内で検出された前記1つ又はそれ以上の接触に応答して、前記感知エリア内の多数の前記接触のうちの1つ及び前記多数の接触の特定の配置に対

応するジェスチャセットを決定するステップと、

前記ジェスチャセットに含まれる1又はそれ以上のジェスチャイベントに対する前記1つ又はそれ以上の接触をモニタするステップと、

ジェスチャイベントが認識された場合、該ジェスチャイベントに関連づけられた動作を実行するステップと、

前記1つ又はそれ以上の接触が休止したかどうかを決定し、前記一つまたはそれ以上の接触が休止した場合、スイッチングイベントを開始するステップとを含むことを特徴とするジェスチャ制御方法。

【請求項6】

前記スイッチングイベントが前記動作をリセットするステップである、  
ことを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記スイッチングイベントがコード変更を開始するステップである、  
ことを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項8】

前記1またはそれ以上の接触が所定時間固定した状態となった場合、前記1つまたはそれ以上の接触は休止する、

ことを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項9】

前記複数の接触及び前記複数の接触の特定の配置を含むコードを決定するステップをさらに含む、

ことを特徴とする請求項5に記載の方法。